

電気通信大学 平成17年度シラバス

| | | | |
|---------|--|----------|--------|
| 授業科目名 | English F | | |
| 英文授業科目名 | English F | | |
| 開講年度 | 2005年度 | 開講年次 | 2年次 |
| 開講学期 | 4学期 | 開講コース・課程 | 夜間主コース |
| 授業の方法 | | 単位数 | 1 |
| 科目区分 | 総合文化科目-言語文化科目-言語文化応用科目Ⅰ | | |
| 開講学科・専攻 | 情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科 | | |
| 担当教官名 | 本間 章郎 | | |
| 居室 | 非常勤講師 | | |

| | |
|----------|------------|
| 公開E-Mail | 授業関連Webページ |
| | |

| |
|---|
| 【主題および達成目標】 |
| <p>この授業は、English Eに引き続いておこないます。目的は、難易度の高い英文を読むことによって、英語の読解力を向上することです。また授業の内容に関連して論題を設定し、英語で自分の考えを授業で、あるいはテストにおいて表現することを課したいと思います。テキストはフロイトの生涯と精神分析学という学問の成立を扱ったものです。ある時代において、科学と社会、政治、文化がどのような相関関係を持っていたのか、またそうした相関関係を通してどのように<知>が確立されていったのか、考察を加えるひとつの契機となればと思います。</p> |

| |
|-------------------------|
| 【前もって履修しておくべき科目】 |
| 一年生、及び二年生の前期の英語の授業 |

| |
|------------------------------|
| 【前もって履修しておくことが望ましい科目】 |
| 私のEnglish Eの授業。 |

| |
|---|
| 【教科書等】 |
| 教科書：A Revolution in Ideas (『フロイトとその時代』) William H. Brock著 鶴見書店 |

電気通信大学 平成17年度シラバス

【授業内容とその進め方】

(a)授業の内容

English Eで終えた箇所から始めていきます。毎回、2ページから3ページほど、教科書を読み進めたいと考えています。読み進める箇所の難易度によって進度は変わるので、欠席をした方は進度に気をつけてください。

(b)授業の進め方

数名の担当者を決めて、進めていきたいと思えます。必ず辞書を持参してください。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

学期末テストを中心に、出席点(皆勤者にのみ)、授業における平常点を加算して総合的に成績評価をおこないます。

単位取得には、基本的に学期末テストで60点以上の点数を取ることを目指してください。

もちろん、欠席の回数によっては成績評価の対象にはならないので注意してください。

【オフィスアワー：授業相談】

授業の始まる前に相談をしたい方は、始業時間前に非常勤講師控え室の方に来てください。

【学生へのメッセージ】

予習をおこなう際には、辞書をよく引いてきてください。

【その他】